



池田町 議会だより

No.106

平成27年4月28日発行

●発行／池田町議会

●企画・編集／議会報編集特別委員会

●長野県北安曇郡池田町大字池田3203-6(池田町役場内)

●TEL.0261-62-3131

●FAX.0261-62-9529

●E-mail gikai@town.ikedamachi.nagano.jp

●http://www.ikedamachi.net/gikaihou



会染保育園入園式

希望の春 未来に向かって



池田小学校入学式



高瀬中学校入学式

CONTENTS 〈主な内容〉

3月定例会

- 本会議での質問と答弁 …………… 4～5
- 予算決算特別委員会 …………… 5～6
- 常任委員会 …………… 7

ここが聞きたい

- 一般質問 …………… 8～11
- 池田町に越してきて …………… 12
- 町議会を傍聴して …………… 12
- 編集後記 …………… 12

平成26年度一般会計補正予算・平成27年度一般会計予算

地方創生、地方版総合戦略を見据え、
若者定住、子育て支援、
健康寿命延伸に力を入れた予算案を可決

3月定例会

◎26年度一般会計補正予算
《8,789万8千円》

○主な歳入

- 地方交付税 23,473千円
- 国庫支出金 49,673千円
- 地方消費税交付金 15,716千円

◇主な歳出

- 街路灯整備事業等補助金 40,253千円
- 除雪委託料 9,000千円
- 消火栓設置負担金 1,080千円

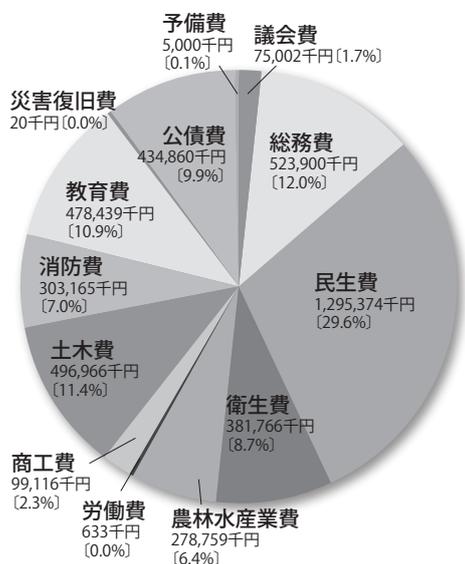
《以下は地域活性化地域住民生活等緊急支援交付金事業》

- 総合戦略策定事業 5,000千円
- 「花とハーブの里」リブランディング事業 22,900千円
- 学校施設整備事業 6,744千円
- プレミアム商品券発行事業 22,587千円

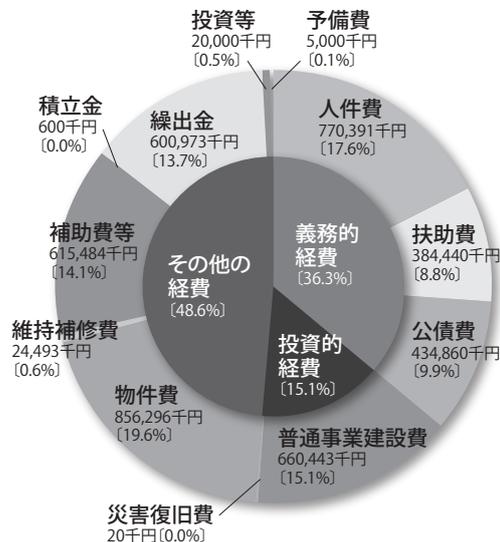
3月定例会は3月10日より19日までの日程で開かれた。議案21件、追加案件1件が上程され原案通り全て可決された。請願は1件で採択。また発議案件1件、同意案件1件が上程され可決、同意された。
一般会計予算では、大型事業（社会資本総合整備事業、厚生連安曇総合病院改築等による負担金）執行に伴い、昨年比10・4%増の43億7,300万円とした。
補正予算では、地方創生先行型事業を主とした。

27年度一般会計歳出予算構成比率 総額43億7,300万円

目的別



性質別



◎ 平成 27 年度 一般会計 予算

43 億 7,300 万円

(前年度比 + 10.4%)

【歳入】

町税は、町民税（個人、法人）がやや減収するものの、固定資産税が家屋評価指数、昨年度実績比較等で増収とし、前年度予算なみの 8 億 8,468 万円。地方消費税交付金が昨年度消費税アップにより前年度比 2,000 万円増の 1 億 2,000 万円。大型事業を控え、町債は 2 億 570 万円増の 5 億 5,370 万円とした。予算構成比では自主財源 29.4%、依存財源 70.6% で自主財源が 0.2% ダウンした。

【歳出】 主な事業内容と予算

● 社会資本総合整備計画	8,170万円	● 消防団拠点施設整備事業	
● 町立美術館運営の指定管理委託 (電気科別)	2,380万円	(消防詰め所4箇所)	7,709万円
● 町制施行100周年、合併60周年 各種記念行事	1,000万円	● 火葬料公費負担分(無料)	111.5万円
● 鶺山地区遊休荒廃桑園約2.5ha ほ場整備事業	3,400万円	● 学校給食費補助	97.4万円
● はつらつ健康スタンプ事業	100万円	● 多面的機能支払い交付金	6,360万円
		● 道路橋等定期点検業務委託料	500万円
		● 地域おこし協力隊活動事業	764万円
		● 元気なまちづくり事業補助金	770万円
		● 鶺山地区内川嵩上げ事業	532万円

《 主な議案の審議結果 》

議案	教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する条例 (教育委員長と教育長を一本化し、新たな教育長とし教育業務に当る)	可決
議案	一般職の職員給与に関する条例の一部改正する条例	可決
議案	消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正 (消防団員定数 286 人を 230 人とする等)	可決
議案	平成 26 年度一般会計補正予算について	可決
議案	平成 27 年度一般会計予算について	可決
議案	平成 27 年度特別会計予算について (工場誘致等、国民健康保険、後期高齢者医療、 下水道事業、簡易水道事業、水道事業)	可決
追加議案	平成 26 年度一般会計補正予算について (地域活性化地域住民生活等緊急支援交付金関係) 48,245 千円、(学校施設整備事業) 5,852 千円	可決
請願	サッカー少年達が夢や目標を持てるような環境整備に関する請願	採択
発議	安心して産み育てることができる地域医療体制の維持・充実に関する意見書	可決
同意案	教育委員会委員の任命について (小澤 裕子氏)	同意

本会議での質問と 答弁をまとめました

地方教育行政の組織及び 運営に関する法律の一部 を改正する条例

問 条例改正は、教育行政に首長の権限を強くする。国の意向が反映されることにならないか。

答 教育大綱は、首長と教育委員が町の子供の共通する課題について認識が一致したものを盛り込み、町の教育の在り方の方向を示していく。首長と教育委員が同等の立場で協議、調査し、首長が策定する。

問 教育長は職員の中から任命するのか。

答 識見者から選ぶ。

26年度一般会計補正予算

問 街路灯整備事業の総事業費はいくらか。財源は国からくるのか。

答 1億500万円だが入札で変わる。国の補助は3分の2である。

27年度一般会計予算

問 地方消費税交付金が前年より2千万円増えているが、3%分が加算されたのか。

答 前年度の消費税3%アップが加算されている。

問 日本で最も美しい村連合事業に178万6千円だが、連合負担金が98万円が上がっているがなぜか。

答 連合加盟が50近くなり専従者の給料と27年度は美瑛町で世界大会が予定され、運営費となる。

問 新地方公会計業務委託料1360万円と公共施設等総合管理計画策定業務委託料1026万円は高いと思うがどうか。

答 国の指導で平成27年度から3年間で地方公会計を整備することを求められている。地方公会計

は、一般会計、特別会計、公営企業の3つの会計を

バランスシートや行政コストや資金収支や純資産の計算書で制御することになっている。また、アンケート調査も実施する。

公共施設管理計画は、施設の更新の長期計画をつくると交付税が出る。

問 元気なまちづくり事業補助金770万円は限度額か。

答 従来550万円位だが、100周年事業で町民から広く公募するため250万円増額した。

問 100周年事業は、町民に周知されていない。周知の方法は考えているか。

答 周知は、広報4月号に掲載する。庁舎前に懸垂幕を出す。また、1年通して事業名の頭に町制100周年合併60周年をつけ

る。
問 歴史的経過があるので60周年のイベントもやってもらいたい。

答 検討する。
問 100周年事業を町外に向けた事業を考えているか。

答 ホームページでアピールし、ワイン祭りやクラフトパークでのイベントで発信する。

問 社会福祉協議会補助金2002万円のチェックは。

答 事務局運営費でチェックはある。
問 晴れるや市の予算は。

答 40万円である。
問 商工振興の地域おこし協力隊の2人目はどうなっているか。

答 募集し7月からである。
問 商業等活用エリア検討事業の

予算は、前年の半額だがなぜか。また何回検討会を持つのか。
答 委員会の報酬の減と費用弁償の減で、5回を予定している。

問 大北森林組合で補助金の不正があったが、町の姿勢は。

答 県で精査しており、結果待ちである。林道の町単独事業は、大北森林組合と関係がない。

問 町は補助金返還を求めめるか。

答 作業道は全額国と県から出ている。間伐は町も3%位出している。不

正があれば大北森林組合から返還がある。
問 大峰高原展望確保でより展望良くできないか。

答 秋葉神社と検討する。
問 今年のワイン祭りの内容と規模は。

答 昨年は500人の規模だったが、300人くらい増やしたい。参加費を上げていきたい。

問 農業者体質強化基盤整備促進事業は何か。

答 鵜山の内川の長さ100mを20〜30cm嵩上げする。



町制施行100周年・合併60周年記念の懸垂幕

問 広島平和記念式典参加事業は、どういう背景で出たのか。また、今後続けるのか。参加生徒の選考はどうするのか。

答 当町は、「平和宣言の町」で平和首長会議にも参画している。中学生の参加は、9人で教員、町職員が随行する。生徒の選考は学校に一任し継続していく。

問 町民活動サポートセンター事業は子供の教育支援をしているが、来年度の活動はどのようなものか。

答 学問所の活動をしていく。人材のデータを5年ぶりに更新する。

問 地域交流センターは、サポートセンターが核になると思うが、体制を充実する必要があると思うか。

答 交流センターの運営に町民の協力が欠かせない。それらも含め、公民館の体制の中で検討する。

問 サッカーチーム山雅から賛助金が申請されているが、どうなるのか。

答 議会の同意を得て協力していきたい。

問 総合型地域スポーツクラブは、参加人数に差がある。来年度はどう進めるか。

答 クラブマネージャーを専属で設置し、住民の希望を聞き新しいメニューを考えていく。

問 体協補助金は、100周年の冠をつける補助金になっているか。

答 通常の補助は70万円。今年は100周年事業にサッカーチーム山雅の選手を子どもたちの教室と講演を考え、100万円増額した。

27年度国民健康保険特別会計予算

問 高額療養費が1800万円増えたが、高齢化が原因か。

答 医療費が3%増える見込みで予算化した。今後、福祉課で行う健康スタンプ事業が普及すれば医療費が下がると思う。

予算決算特別委員会「委員会審査報告」 総括意見

○平成27年度は町制施行100周年、合併60周年の節目の年である。町を挙げて祝うとともに、社会資本総合整備事業等大型事業を控え一層の町の発展を願う。

また、予算議決の前に執行に向けた広報がなされた例があり遺憾とする。事業の事前説明、かつ緊密、丁寧な説明を求める。

○消防団詰所が新たに4か所改築される。消防団デジタル無線の更新の予定もあり、安心安全な町づくりを推進されたい。

○葬祭センターの火葬料が公費負担となる。町営バス運行の利用率が向上しつつある。また、平成28年度からマイナンバー制度が導入される。的確な情報提供と一層の住民サービスの向上を図りたい。国保特別会計においては福祉課と連携し、医療費の抑制につながるよう努力されたい。

○新規として「はつらつ健康スタンプ事業」が始まる。生活習慣病、介護予防及び健康寿

命延伸につながるものと期待する。

○未満児の入所希望が急増している。待機児童を出さない取り組みは評価する。第3子以降の保育料も減免される。園児の健全な発育を支える保育に期待する。

○社会資本総合整備事業における道路整備事業が4路線計画されている。懸案箇所を改善するとともに安全で利用しやすい道路整備を期待する。

○遊休荒廃桑園を2.5ha整備が予定され、ワイナリー建設に繋がる第一歩となる。ワインの里づくりをさらに推進されたい。

○美術館が指定管理に移行する初年度となる。経費削減はもちろんのこと、より親しみやすい美術館として指定管理者とともにクラフトパーク全体を盛り上げる努力を継続されたい。

質疑内容

○一般会計補正予算
問 消火栓の設置基準は。

答 自治会の要望を優先する。新たな開発が行われた場合、半径80m以内に無ければ設置する。

問 保育園改修事業の内容は。

答 耐震工事により解った雨漏りや水道管の腐食等の工事である。

問 街路灯整備事業で、防犯カメラを3台設置した経緯は。また、管理は誰が行うのか。

答 教育委員会と相談し、PTAのアンケートも行い、補助金対象にもなるので、一・二・三丁目の交差点に防犯カメラを設置した。管理は今後検討する。

平成27年度一般会計予算

問 長野県地方税滞納整理機構負担金の効果は。

答 26年度負担金は68万2千円であり、2月までの回収は208万7千円であり効果がでている。

問 美しい村連合の負担金が15円上がったが何の経費か。東京事務所はどんな活動をしているのか。

答 連合の運営経費である。東京事務所は、東京と名古屋

で、長野県連合の7町村主体の物産展を毎年1回づつ行っている。

問 消防無線デジタルの内容は。

答 費用は5千万円位で、北アルプス広域消防署と連携し鷹狩山の中継基地から全町に発信する。

問 広津陸郷の通話状況は。調査によると問題無いとのことである。

問 27年度、未満児が増加しているが、職員の増加はあるのか。

答 園全体で見ると増やさなくてもやっていける。

問 会染保育園検討会の取り組み内容は。

答 4回の開催を予定している。9月ごろまでに町民の人たちの考えをまとめて、方針を決めたい。

問 耐震工事の結果、筋かいが多くなり利用しにくくなっているか。

答 使用していく中で、園児の安全性を考えて問題点に対応していく。

問 平成28年1月よりマイナンバー個人番号カードが発行されるが、住基カードはどうなるのか。

賛成・反対討論

◎地方教育行政の組織、運営に関する改正

【反対討論】 薄井孝彦

昨年の国会で成立した教育改革法は、首長の指名する教育長が教育委員会を代表する。首長の権限で招集される「総合教育会議」は教育に関する「大綱」を策定する。大綱は、「国の教育振興基本計画の方針を参酌して定め」としており、国の教育方針が地方の教育方針に影響し、教育の政治的中立が脅かされる危険性があるので反対である。

【賛成討論】 宮崎康次

この議案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定であり、法律に対する「うんぬん」は、筋違いである。よって認めるべきで賛成である。

個人番号カードが発行される12月までは住基カードは発行される。有効期間内は利用できる。

「はつらつ健康スタンプ事業」は継続するの。

国保の検診率は67%だが、協会保険は18%で低く続ける必要がある。

道路橋梁維持費の道路橋梁等点検業務の内容は。

24年度の長寿命化計画の調査で、町の橋梁は概ね良好であった。27～30年度で町内114橋の点検を行う。27年度は20橋を行う。年500万円程度かかるので、町職員が研修を受け診断士の資格をとり、町で行えるようにして経費削減に努める。修理が必要となれば、長寿命化計画を見直し、国の補助金を受け工事を実施したい。

砂防費の急傾斜地崩壊対策事業の内容は。

特別養護老人ホーム「ライフ」の東山側の崩壊危険箇所を27年から4年をかけ、崩落土砂を受け止める工事を県が行う。国の予算を使うので、10%の地元負担が発生する。

自治会への除雪補助は。

除雪機購入・修理も含め

60万円まで補助している。

農用地利用改善組合の補助金(5万円)は平成30年以降なくなるのか。

農用地利用改善組合は農地の利用調整が目的であり、今後、更に活動が求められる。補助金は今後も続くと思われる。

農産物特産品振興事業補助金を受ける組織はあるのか。ジビエの加工所を作るのか。

組織化はこれから。猟友会と関係者で話し合って立ちあげたい。ジビエの加工施設を設置する考えはない。協議会をつくり、運営していく仕組みを研究する。

ハーブセンターの観賞園の水田使用料(9万5千円/反)が通常(3千～8千円/反)よりも著しく高い。今後、交渉を進めるのか。

交渉していく。

鳥獣被害の防止で見通しを良くする緩衝帯を設けるとしているが、場所はどこか。面積はどの程度か。

坂下地区を予定している。面積は今後検討する。本年度は半在家地区で行ったが1.5haである。

ハーブセンターの東側の観

賞園の今後の利用についての考えは。

「生活の木」社の提案を基に検討していく。

池田町簡易宿泊所開業事業の状況は。予算内容は。また、宿泊所を修理したい場合の助成はあるのか。

現在17軒である。27年度は更に10軒増やすよう取り組む。予算は申請手数料2万3千円のうち1万3千円を助成するものである。宿泊所修理への助成はない。

花の里づくり推進事業の苗は美しい村につながる。補助の考えはないか。

今までは拡がりを持たせてきた。検討したい。

観光推進本部としての町制100周年の事業内容の考えは。

来年度は町制100周年記念切手の発行、外からの誘客を目的にコンシェルジュがいるサービスエリアで町を知らせる啓発活動を行う。

高瀬中学校の広島平和記念式典参加事業での個人経費負担はあるのか。事業はどのように活かすか。

町のバスで行く。予算は宿泊代・昼食代の補助をみて

いる。個人負担は考えていない。初めての事業なので検討したい。成果は高瀬祭で発表する。

児童健康診断の対象児童は。生活習慣病がみられたとの話をされたが、対策は。

小学校5年生、中学校1・2年生の希望者を対象に行っている。90%の生徒が受けている。肥満傾向がみられるが、早寝・早起き・運動など基本的な生活習慣が身に付くよう指導している。

私立高校への助成の増額は。

増額要望があったので、1万5千円から2万円に増やした。

高瀬中のランド照明の更新はできないか。

町の財政状況をみながら検討していく。

地域おこし協力隊員の活動内容の周知はどのように行うか。

4月の分館長会議で説明する。サロンや出前教室で介護予防運動などを行うので、声をかけて欲しい。

町民サポート事業のDIネット事業の活動が目に見える。

公表していないが登録者

のうち5名が結婚されている。

町制100周年記念事業の学校での取り組み内容は。

池田小学校は花壇、会染小学校は肥後守、高瀬中学校は高瀬祭モザイクアート、ギネスの挑戦などを計画している。

平成27年度下水道事業特別会計予算

下水処理場の水質が基準値をオーバーした場合の対応マニュアルはあるのか。

危機管理対応マニュアルとしてある。万が一、基準以上の廃水が出た場合は、排水ゲートを開閉し、その間に48時間閉め、その間に対応する。

平成27年度水道事業特別会計予算

先日の停電の際、水道事業の影響はあったか。

配水池が高い所にあり蓄えているので、影響なかった。何日も停電する場合は自家発電で取水し、タンク車で配水する。

災害の際、給水車を借りて対応しているが。

町は給水タンクを持っていないが給水車は無い。必要があれば車を借りる。

27年4月より消防団員定数を
286人から230人に削減

総務福祉委員会



池田町消防団 操法大会開会式

◎地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正

審査結果 可決

◎教育委員長と教育長の統合により、問題は発生しないか。

◎一本化は、責任の明確化が基本のテーマと成っている。一本化することによって、責任が明確化する。教育長の職務代理も教育委員会の中より選出する事に成っており、町長も連携していくので、対応には問題が無いと思われる。

◎教育長は、町長が任命する事になるが町長が変われば、方針や教育に関する「大綱」は変わってしまうのか。

◎大綱については、教育委員会の方針が主となるし、それを町長が承認する事に成っている。教育について特別な考えを持っている人が成れば多少

の変更は考えられるが、基本的方針が大きく振れることは無いと考える。

◎池田町消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正

審査結果 可決

◎勤務者の、所属はどこになるのか。

◎実際に、活動しやすい部署に所属して頂く。

◎団員相互の連絡に携帯やスマホ等の使用が多く成っているので考慮して頂きたい。

◎幹部会等でその点に配慮出来るかを検討していきたい。報酬等も近隣市町村との関係を見て考えていきたい。

◎東町・花見地区高齢者地域支え合い拠点施設の指定管理者の指定にCSN

審査結果 可決

◎指定管理者年数を5年から10年に変更できないか。

◎今後検討して行きたい。

松本山雅FCの
ホームタウンに向けた請願

振興文教委員会

◎請願「サッカー少年たちが夢や目標が持てるような環境整備に関する請願」

審査結果 採択

◎松本山雅FCへの出資引き受け額は300万円か。

◎300万円である。社長が訪問した。ホームタウンになれば、サッカー選手への派遣も可能となる。

◎近隣の状況は。

◎（町長）松本市は1千万円以上、塩尻市・安曇野市・大町市は500万円、山形村300万円である。町制施行100周年記念事業で松本山雅FCの講演を依頼すること、松本地域で応援しようと盛り上がっているこ

と、出資は1回かぎりであることなどを考慮して判断して欲しい。

◎町民から寄付を募り、足りない分を町で出す方法もある。

◎意見 気持ち良く、採択に賛成したい。



松本山雅FCホームスタジアム“アルウィン”

◎27年度一般会計予算

【賛成討論】

薄井孝彦

町なかの再生を進める社会資本総合整備計画、防災対策、ワインの里づくりの推進、火葬料公費負担などの町民負担の軽減や安曇総合病院建設への財政支援などおおむね評価できる。要望として、
●マイナンバー制度は情報流出に注意を。
●会染保育園建設検討委員会は保育園の統廃合について安易な方向性を出さないように。
●町なかの商業施設設置に向けた検討が進むよう取り組みを。
●人口増・若者定住に向け積極的取り組みを。
●町民の声が予算に反映されるよう予算作成方法の研究を求めるなどを付して賛成である。

町長の議会答弁
取り消しについて

昨年6月議会での社協についての一般質問で、町長が虚偽の答弁を行ったため、3月議会冒頭、町長は答弁を取り消し謝罪した。

ここが聞きたい 議員8名が一般質問



政府指導の地方創生の
評価は

桜井 康人 議員

〈町長〉地方の特性・個性を活かした 前進施策と考える

問 地方創生への取組みとし、人口減少対策は最重要課題と考える。町の地域性、環境、立地条件交通網、町民気質、技術力等を総合的に駆使し対応すべきと考えるが、町は今後どういったスタンスで臨むのか。

答 「地方版総合戦略」の策定は、今年度策定した後期基本計画の方向性に合った施策を盛り込み各種事業を実施する。人口減少問題は、総合戦略策定前に、人口の現状や将来展望を分析した「人口ビジョン」を策定する。これは2060年までを基本とし、人口の中長期展望を定めたものとなる。町の人口動向は社会増減の影響よりは自然増減の影響が大きい傾向である。人口維持対策

はいかに出生数を増やすかである。住宅問題、子育て支援対策を中心に調査、分析等を実施する。

問 平成27年度予算で重要視する事業5つは。

答 社会資本総合整備事業、町立美術館指定管理、町制施行100周年、合併60周年記念事業、ワイナリー建設に向けた会場整備、はつらつ健康スタンプ事業等である。

問 新教育長の役割と任務は

答 教育委員会制度見直しでは、首長の任命を受けた新教育長が教育委員会の長として任務に当るが、その任務と役割、責任は。

答 任務として、教育委員会の権限に属す

るすべての事務を司る。事務局の事務を統括し、所属の職員を指揮監督する。教育委員会会議主宰の3点がある。迅速な危機管理体制を含め、教育行政の第一義的な責任者を、新教育長であるとした。

問 新設される総合教育会議のメンバーと議題は。

答 構成員は町長と教育委員会の委員である。協議内容は、①教育行政の大綱の策定、②教育の条件整備など重点的に講ずる施策、③児童・生徒等の生命身体保護等緊急時に講ずる措置の3点を中心に協議していく。

問 運転免許証返納者に電動シニアカー購入時の補助を。

答 明確な法規定がなく歩行者の位置付けである。危険でひやりとする場面も見られるが、補助は現在のところ考えていない。



若年層向け宅地造成の 具体的施策は

麩 聖章 議員

〈町長〉民間と協力して、5年間で 100区画を目指す

問 昨年、「日本創成会議」から、「20才から39才（95%が産可年齢）を指標として、市町村の消滅とのデータが示されたが、当町も総人口とともに、当該世代の人口が減少の一途をたどっている。かなり危機感を感じるが、町長の認識はどうか。

答 人口の増減、子供の増減は自治体の盛衰と表裏一体である。人口減少、少子化はなんとかも歯止めをかけた。

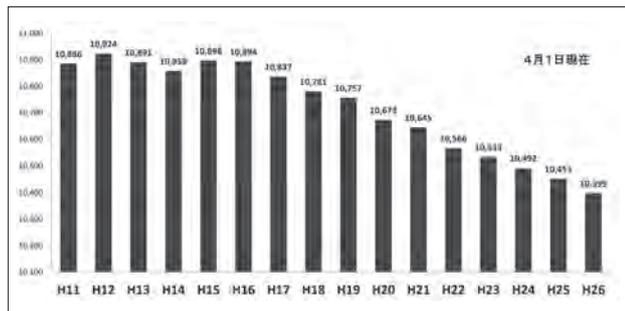
問 新年度予算に人口増、特に若年層に対する積極的な施策を感じる

られないがどうか。

答 継続事業として、出産祝い金、0歳から高校生までの医療費無料化、保育料の値下げ、小中学校教育支援員の加配、不妊治療費補助、保育園の障害児等の子育て支援策は継続する。また、「あゆみの住宅地」第2期分譲が土地開発公社の理事会の承認を得て、3月中には5万円台で販売できる体制になる見込みである。更に、新年度は、第3子以降の保育料一部減免、学校給食費の消費税率アップ3%相当分を町が負担する。などの施策を行う。

問 5年間で100区画の宅地造成を目指すとのことだが具体策はどうか。

答 民間造成分と土地開発公社を合わせた数字である。具体的な候補地はな



池田町の人口推移

い。民間で開発可能な地域であれば、積極的に協力したい。

問 転入希望者の情報を直接受け止める窓口の設置を求めるがどうか。

答 町づくり推進係で行っているが、相談内容が多岐にわたり、専門的な知識を要する場合もあり、窓口の一本化が難しい。今後は担当部署の表示を明確にしたり、関係各課との調整を密にして、転入希望者に対して十分配慮する。ホームページの記載内容についても検討する。



地震災害に備え、自主防災組織の対応マニュアルの来年度作成を

薄井 孝彦 議員

〈総務課長補佐〉できるだけ早く作り、町の責任を果たす。

防災対策について

問 神城断層地震での白馬村被災地区自主防災組織の活動を学ぶ講演会の開催を。

答 白馬村の状況を見ながら、開催を相談する。

問 神城断層地震で、人命救出に役立つジャッキなどを消防車に配置を。

答 配置を検討する。

問 地震の後に通電した際の火災防止のため、感震ブレイカー(※)の普及について研究・検討を。

答 状況を見ながら検討していく必要がある。

問 信州大学による神城断層地震での池田町民体感震度アンケート調査結果の公表を。

答 大学から出された結果は知らせていく。

問 平成25年の災害対策基本法改正にともなう

見を聞き検討する。

「公共施設総合管理計画」及び地方創生の「地方版総合戦略」について

問 国は、「公共施設総合管理計画」及び地方創生の「地方版総合戦略」の策定を町に求めている。町民参加の検討委員会を設置し、町民に情報公開し、より良い計画となるよう町民・行政の英知を結集して作成すべきでないか。

答 町民参加の検討委員会を作り、情報公開を行い、より良い計画となるよう進める。

町なかの商業施設の取り組みについて

問 町なかの高齢者は歩いて行ける商業施設設置の再開を切望している。商業施設に向けて、どのような方策をとったら店舗開設と運営ができるのかをテーマに町民ワークショップの開催を。

答 商業施設検討委員会にて委員の意



防災用ジャッキの一例
2cmの隙間があれば、2.5t〜5tの物の持ち上げができる

※地震の揺れを感じて自動的に電気が切れる装置

病児保育について 町の方針は

服部 久子 議員



〈保育課長〉子育て世帯にとって必要と認識している

子どもの貧困対策は

問 病児保育は、前回、「安曇総合病院で検討していただけ」ということだったが。

答 安曇総合病院で実施が最善で、病院は完成後検討するとしている。

問 就学援助額に消費税3%増税分は上乗せされているか。

答 上乗せした額である。補助項目にクラブ活動費、生徒会費、PTA会費を加えメガネ支援もできないか。

問 近隣市町村の動向をみる。

問 援助支給を入学時など個別条件に合うようにできないか。

答 対象者の要望はない。

問 給食費の負担が大きいの。減額できないか。

答 町の負担が大きくてできない。

教育委員会改定で町の教育行政は

問 国は、教育に行政の意向が入り易くした。教育の中立が失われる。町長の考えは。

答 総合教育会議は教育委員会の考えを尊重し、大綱は教育委員会、教育関係者、保護者の意見を尊重し策定する。

問 道徳を教科化すると自由な考えが阻害されると思うが。

答 道徳的な価値観や考え方は教え込んで身につかない。一律に評価できず検討が必要である。

介護地域支援事業は

問 介護保険制度改定で地域の事業が増え、事業整備や人員確保が必要と



池田保育園 入園式

なるが、どう進めるのか。

答 広域連合が市町村と協議を進め、町も単独事業を考える。

問 介護報酬の引き下げで社協の委託料はどうか。

答 委託は運営費で報酬引き下げは影響しない。

国保の県単位の影響は

問 国保が県単位になると、事務、徴収などはどうなるのか。

答 住民と接する部分は変わらない。

問 保険税の町独自の引き下げはできるか。また、基金はどうなるのか。

答 納付金はまだ未確定のため足りない場合は基金が充当されるので基金は保有したままが望ましい。



創造館は今後どのような方向に考えているか

矢口 新平 議員

〈町長〉有力な企業に温泉施設並びに宿泊施設の設置に貸与することを検討していきたい。

問 平成27年度予算は勝山色はどのように表現したのか。

答 社総交の初めの年。街路灯・公民館設計料などを盛り込み、総額10.4%増の大型予算とした。

問 美術館の指定管理をシダックス大新東ヒューマンサービスにお願いしたが、今年の金額と、来年・再来年の契約は変わるのか。

答 基本3年間同一金額となる。指定管理料には消費税も含まれている。

ふるさと納税について

問 ふるさと納税へ、池田町は行政が力を入れていない。もっと積極的に考えてはどうか。

答 池田町は工夫の余地がある。お礼の基準を見直し、納税額の50%を特産品でお礼をする。

問 地方にとっては大変ありがたい税収入である。長崎県平戸市(人口3万人)では、ふるさと納税額が、年間11億円にのぼっている。過疎化の町であるが、海産物の発送により工場がフル稼働して、活性化の一助となり、若者が町に帰ってきてきている。池田町は昨年1年間で42万円・10人の寄付があった。全国的には最下位であると思われれるが、お礼の内容を見直してポイント制にしてはどうか。

答 2千円以上1万円未満は2千円、1万円以上2万円未満は5千円、2万円以上は1万円のお礼の基準を設け、日本酒、



建設中のあづみ病院

ワインセット、ハーブ製品や高級ワインなどを安定供給できるように、随時カタログに追加する。

町制100周年・合併60周年について

問 町としての対応は。職員代表の「事業検討プロジェクト」を選定し、10月10日に記念式典を行う。テレビ放映、記念切手、タオルなど、町民を巻き込んだ様々な行事を行う。予算総額は1千万円である。また、小中学校もアイデアを出してもらおう予定である。

答 対象児童42名の平均的な保育料で試算した結果、1千万円を超える金額となった。大型事業を控え、予算編成上厳しい状況である。



第3子の保育料無料化を

矢口 稔 議員

〈保育課長〉予算上厳しい。実施計画への位置づけが必要。

問 27年度、国の地方創生事業の一つにおいて、第3子の保育料が一部減免される。しかし、他市町村の最近の動向を見ても全額無料とすべきではないか。

答 対象児童42名の平均的な保育料で試算した結果、1千万円を超える金額となった。大型事業を控え、予算編成上厳しい状況である。

問 美術館の指定管理により削減見込みの1千万円を無料化の予算に充当できるのではないか。

答 理解はできるが、他の子育て支援も池田町は

力を入れていく。財政が見極められたら今後考えていく。

総合的な情報発信の強化を

問 今の時代は情報が価値を生む時代となった。町公式ホームページは情報が古いものが散見される。早急に更新と共に総合的な情報発信の強化を望むが。

答 ホームページについては古さを感じる。情報発信のあり方について各課選抜職員による検討委員会でも検討したい。

問 以前ツイッター、フェイスブック等の質問を行った。内閣府の防災ホームページでは各自自治体の情報発信ツールについて確認できるページもある。検討結果は。

答 災害等の情報伝達に関して、早急に取り組みべき課題として認

識している。取り込みの可能なツールは早急に検討する。

土地利用条例の一定緩和による定住人口の増加を

問 人口減少社会において、土地利用の柔軟な対応が求められている。土地利用の規制と定住人口の増加をどのように両立させていくのか。

答 社会情勢の変化に合わせて、土地利用調整基本計画は5年をめどに計画見直しを実施していく。農地保全とのバランスを勘案しながら平成28年度に見直し業務を行いたい。



元気な声で歌う保育園児



10月より番号通知が始まるマイナンバー

問 本年10月に、全国民へ個人番号を通知する書類が郵

送される。平成28年1月以降では、本人が必要とする場合は申請に基づき、個人番号と氏名、住所などの情報が入った顔写真付きのカードが交付される。本制度の周知に係る広報活動は、3月中旬にテレビCMを始め、新聞記事広告、雑誌、ウェブ等多彩なメディアを通じて広報される。当町でも広報やホームページ、会議の場を通じ、広報活動を展開する。

問 雇用創出について地元中小企業と連携を密にし、支援策を含め検討し一人でも多くの雇用確保に全力を挙げてほしい。

答 地元の高校生などを積極的に採用してもらっている企業もある。積極的にバックアップをしていく。



雇用の確保が期待される鶉山ワイン用ぶどう畑予定地

問 自治体の公共データが広く活用されれば行政サービスの向上が期待できる。データ公開を求める。

答 公共データを、営利・非営利を問わず、誰もが自由に再利用を可能な形で公開すると、人手を多くかけずに、データの二次利用が可能となり、地方公共団体も住民が暮らしやすいまちづくりや経済活性化、行政の透明性な

問 社会保障と税の共通番号制度(マイナンバー)が来年一月から実施される。先月の世論調査では「制度を知らない」が70%を超えた。混乱を避けるため、マイナンバー通知を行う前に、その意義を町民に理解してもらおう努力が必要と思うが。

問 「地方版総合戦略」に若者の意見を活かすことと、町民総意を基本に十分議論し策定していく事が大切だと考えるが。

答 特に少子化対策については若者の意見を取り入れることが重要と考えている。アンケート等によ

問 移住支援と「空き家」活用は。移住する本人が過負担とならないよう業者や地方事務所の間に入り様々な対応策を提示し



オープンデータの活用を
宮崎 康次 議員

〈総務課長〉必要性も考慮するなかで今後、検討する

問 自治体の公共データが広く活用されれば行政サービスの向上が期待できる。データ公開を求める。



「地方版総合戦略」の雇用確保の取り組みについて
和沢 忠志 議員

〈町長〉町内の中小企業を積極的にバックアップする

問 国からの人的派遣はどのように考えているのか。

答 「地方創生コンシェルジュ制度」を町としてお願いしている。国が担当者を決めて相談窓口を設け、戦略策定等地方創生に関する相談を受け付ける制度であり、当町の担当として総務省の職員が選任された旨の通知があった。今後様々な場面で利用していきたい。

池田町に越してきて



地域おこし協力隊員
杉山 生恵 さん
(一丁目)

私が池田町に引っ越しをして、4カ月が経とうとしていきます。12月、雪の降る直前の池田町にやってきて、いきなりの慣れない雪かきにとまどいながら、なんとか信州の寒い冬を乗り越え、そして今、まちどおしかった春を迎えようとしています。

私は池田町の地域おこし協力隊として、こちらに引っ越してきました。8年ほど前から、ずっとこのあづみ野エリアに住みたいと思っており、実際ここに越してこられたことを、とてもうれしく思っています。なぜ池田町かという点、やはりなんといつてもこの素晴らしい景色です。アウトドアなど山が好きな

で、山の近くに住みたい、とずっと思っていました。しかし、山が近すぎると日当りが良くない。でも山の近くに住みたい。そんな矛盾した理想を叶えてくれたのが池田町なのです。北アルプスを望めて、そして空が広くて、こんな素晴らしい景色に囲まれて暮らせるのは、とてもぜいたくで幸せなことだと、毎日変わる景色に感動しています。

現在私は、観光協会に籍を置いて活動させていただいておりますが、場所柄、たくさんの方たちと出会うことができ、楽しんで生活しております。私は、この池田町の素晴らしさをもっともっと全国の皆さんに知ってもらいたいと思っています。

す。正直なところ、地域おこし協力隊の求人を見るまで、池田町の存在を知りませんでした。こんな贅沢な景色を独り占め(?)しているのはもったいない!こんな素晴らしい景色、美味しい食べ物、素敵な人たちを、もっと全国に発信していきたいと思っています。地域おこし協力隊という身分や、観光協会に籍を置いているという立場を活かして、池田町をアピールしていきたいと思っています。

傍聴記

鈴木 歳芸



町議会を傍聴して

議会での議員の質問の中に、次のようなものがありました。

池田町に空き家と農地を求めても、各課にまたがっているのでもう少しという事です。

何故、他町村のやっているようにこれらのことをクリアして対応できないのか。

これらは全て、町長や町の職員、議員も含めて議論を深めて対応してもらいたいと思います。

①賑わいのある町をどんな方法で作るのか
②町をどんな町にしたいのか



③どんな美術館に育てたいのか

④美しい村連合の美しいとはどういうことか
こうしたことを包含した10年20年のビジョンを持った計画を作るべきです。

第五次総合計画にある基本目標を実施しても、町の賑わいは戻るのでしょうか。大切なのは、お客様が池田町でお金を使ってくれるような施策を考えることではないでしょうか。

そのためにまずは、いかに魅力のある町にするかです。

新事務局長紹介

師岡 栄子 氏



不慣れな点も、多々あるかと思いますが、微力ですが精一杯務めてまいりますので、よろしくお願いたします。

編集後記

議員任期も4月29日で終わりとなり、今回の議会だより106号が2年間の議会報編集メンバー最後の仕事となりました。編集会議の都度、町民のニーズを最優先し、知恵を出し合い、いかに読者の心を引き付けるか、内容を吟味し、掲載してきましたつもりです。

議会だより発行日が町誌「いけだ」の発行日と同じ頃のため、発行前の編集努力と安堵感以上に発行後の読者の反応が気になった2年間でした。

今後、議員メンバーが変わっても、議会だよりの編集は継続されます。同胞が新しい感覚と豊かな情報を駆使し、町民の皆さんに愛される議会だよりを提供することを願い、編集後記とします。

桜井 康人

議会報編集特別委員会

委員長	服部 久子
副委員長	和澤 忠志
委員	矢口 新平
	桜井 康人
	薺 聖章
	立野 泰